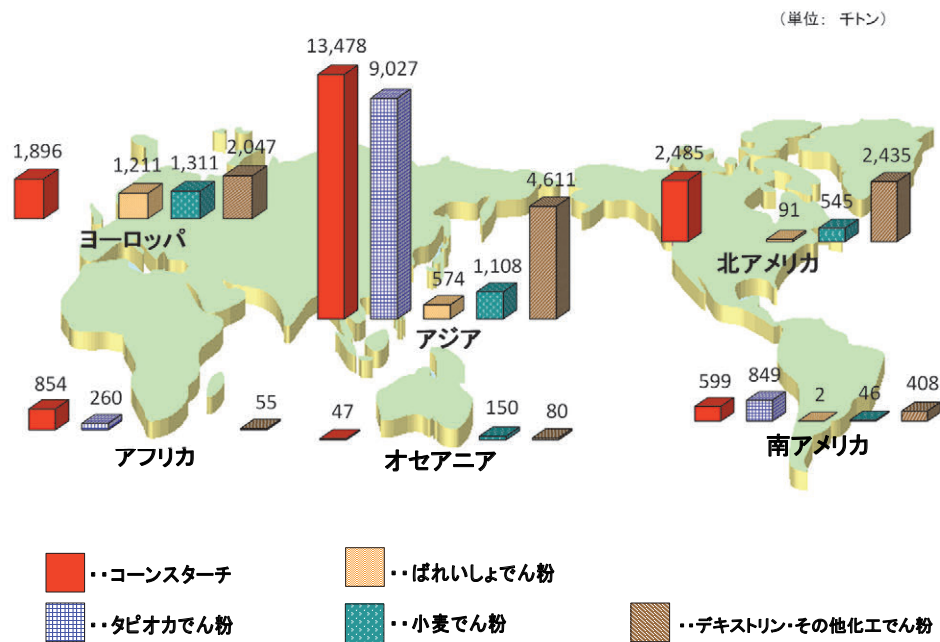


でん粉の国際需給

調査情報部 岡田 真希奈

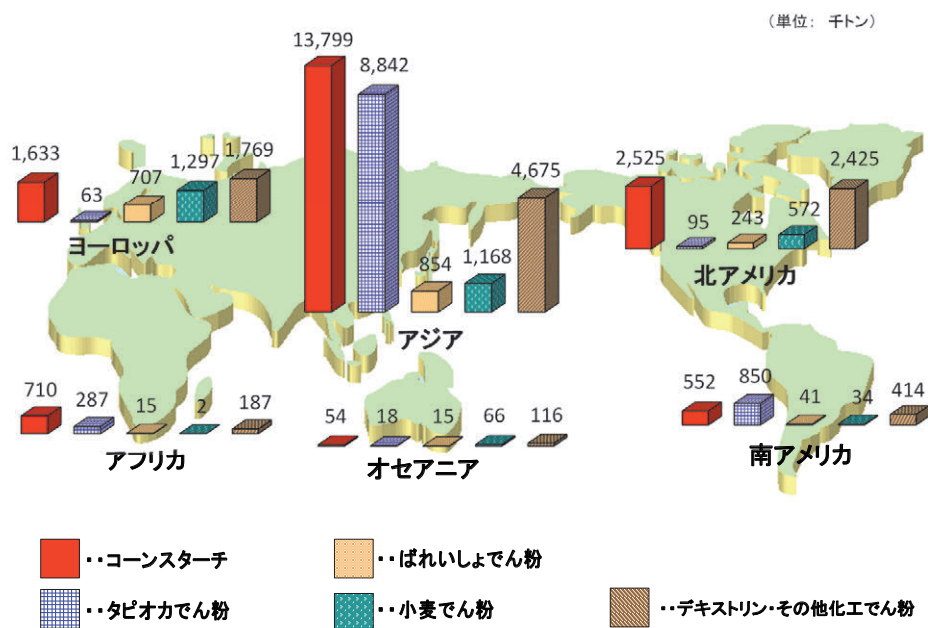
1 世界のでん粉需給

図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2023年）



資料: GlobalData UK Ltd. ※「Global Starch Supply and Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 (※農産物の需給などを調査する英国の民間調査会社)
 注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2023年）



資料: GlobalData UK Ltd. 「Global Starch Supply and Demand Research Report」を基に農畜産業振興機構作成
 注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

2 日本の品目別主要輸入先の動向

本稿中の為替レートは、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社「月末・月中平均の為替相場」の2025年4月末日TTS相場の1米ドル=143.57円、1ユーロ=163.67円、1タイバーツ=4.33円を使用した。

なお、本稿中の輸出価格は品目に応じて以下の価格を使用。

- ・FAS (Free alongside ship) 価格：貨物が輸出国の埠頭^{ふとう}または舢^{はしけ}に置かれた時点までの費用を含めた価格。
- ・CFR (Cost and Freight) 価格：貨物が輸出国の船上に置かれた時点までの費用および輸入国までの運賃を含めた価格。
- ・FOB (Free on Board) 価格：貨物が輸出国の船上に置かれた時点までの費用を含めた価格。

トウモロコシ・コーンスターチ

世界

【需給動向：トウモロコシ】

25/26年度は消費量および輸出量の増加から期末在庫はやや減少

米国農務省世界農業観測ボード(USDA/WAOB)および米国農務省海外農業局(USDA/FAS)は2025年5月12日、25/26年度最初の世界のトウモロコシ需給予測値を更新した(表)。

これによると、同年度の世界のトウモロコシ生産量は12億6498万トン(前年度比3.6%増)と前年度からやや増加し、過去最高の更新が見込まれている。このうち、主要生産国である米国、アルゼンチン、ウクライナなどは、作付面積の増加により前年度からの生産増が見込まれている。

輸入量は、世界全体で1億8748万トン(同2.2%

増)と前年度からわずかな増加が見込まれ、このうち、中国は1000万トン(同25.0%増)と大幅な増加が見込まれている。

消費量は、世界全体で12億7443万トン(同1.9%増)と前年度からわずかに増加し、2年連続で過去最高を更新する生産量を上回るとされる。

輸出量は、世界全体で1億9581万トン(同3.4%増)と前年度からやや増加が見込まれている。このうち、主要輸出国であるブラジルは据え置かれたものの、米国、アルゼンチン、ウクライナなどの主要輸出国はいずれも増加が見込まれている。

この結果、期末在庫は、消費量および輸出量の伸びが生産量および輸入量を上回ったことで、2億7784万トン(同3.3%減)とやや減少が見込まれている。

表 主要国のトウモロコシの需給見通し（2025年5月12日米国農務省公表）

（単位：百万トン）

区 分	2023/24 年度	24/25 年度 (推計値)	25/26年度	
			(5月予測)	前年度比 (増減率)
米国	期首在庫	34.55	44.79	35.95 ▲ 19.7%
	生産量	389.67	377.63	401.85 6.4%
	輸入量	0.72	0.64	0.64 0.0%
	消費量	321.92	321.07	324.75 1.1%
	輸出量	58.23	66.04	67.95 2.9%
	期末在庫	44.79	35.95	45.73 27.2%
ブラジル	期首在庫	10.04	8.48	5.98 ▲ 29.5%
	生産量	119.00	130.00	131.00 0.8%
	輸入量	1.72	1.50	1.60 6.7%
	消費量	84.00	91.00	93.00 2.2%
	輸出量	38.28	43.00	43.00 0.0%
	期末在庫	8.48	5.98	2.58 ▲ 56.9%
アルゼンチン	期首在庫	2.32	2.48	2.38 ▲ 4.0%
	生産量	51.00	50.00	53.00 6.0%
	輸入量	0.01	0.01	0.01 0.0%
	消費量	14.60	14.60	15.60 6.8%
	輸出量	36.26	35.50	37.00 4.2%
	期末在庫	2.48	2.38	2.79 17.2%
ウクライナ	期首在庫	3.00	0.64	0.31 ▲ 51.6%
	生産量	32.50	26.80	30.50 13.8%
	輸入量	0.01	0.02	0.01 ▲ 50.0%
	消費量	5.38	5.15	6.23 21.0%
	輸出量	29.49	22.00	24.00 9.1%
	期末在庫	0.64	0.31	0.60 93.5%
EU	期首在庫	8.02	7.31	6.33 ▲ 13.4%
	生産量	61.95	59.31	60.00 1.2%
	輸入量	19.83	20.00	20.50 2.5%
	消費量	78.10	77.90	77.80 ▲ 0.1%
	輸出量	4.39	2.40	3.00 25.0%
	期末在庫	7.31	6.33	6.03 ▲ 4.7%
中国	期首在庫	206.04	211.29	198.18 ▲ 6.2%
	生産量	288.84	294.92	295.00 0.0%
	輸入量	23.41	8.00	10.00 25.0%
	消費量	307.00	316.00	321.00 1.6%
	輸出量	0.00	0.02	0.02 0.0%
	期末在庫	211.29	198.18	182.16 ▲ 8.1%
世界計	期首在庫	305.68	316.07	287.29 ▲ 9.1%
	生産量	1230.52	1221.28	1264.98 3.6%
	輸入量	198.21	183.53	187.48 2.2%
	消費量	1220.13	1250.06	1274.43 1.9%
	輸出量	193.55	189.35	195.81 3.4%
	期末在庫	316.07	287.29	277.84 ▲ 3.3%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注：各国の穀物年度 米国：9月～翌8月/ウクライナ、EU、中国：10月～翌9月/アルゼンチン、ブラジル：3月～翌2月。

米 国

【需給、価格動向：トウモロコシ】

米国は生産量の増加などから期末在庫は大幅に増加

USDA/WAOBは2025年 5 月12日、2025/26年度（9月～翌8月）最初の米国のトウモロコシ需給見通しを公表した（表）。

米国内生産量は、作付面積と単収の増加から158億2000万ブッシェル（4億184万トン^{（注）}、前年度比6.4%増）と前年度からかなりの程度増加が見込まれている。

米国内消費量は、飼料等向けの増加により127億8500万ブッシェル（3億2475万トン、同1.1%増）とわずかな増加が見込まれている。

輸出量は、他の輸出国に比べて比較的競争力のあ

る米国産トウモロコシ価格を背景に、26億7500万ブッシェル（6795万トン、同2.9%増）とわずかな増加が見込まれている。

この結果、期末在庫は18億ブッシェル（4572万トン、同27.2%増）と大幅な増加が見込まれている。

また、期末在庫率（総消費量に対する期末在庫量）は、11.6%（同2.3ポイント増）と、前年度を上回ると見込まれている。

生産者平均販売価格は、1ブッシェル当たり4.20米ドル（603円。1キログラム当たり24円、同3.4%安）と前年度からやや下落する見込みである。

（注）1ブッシェルを約25.401キログラムとして農畜産業振興機構が換算。

表 米国のトウモロコシの需給見通し（2025年5月12日米国農務省公表）

区 分	－単位－	2023/24 年度	24/25 年度 (推計値)	25/26年度		
				(5月予測)	参考（換算値）	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	94.6	90.6	95.3	38.57 (百万ヘクタール)	5.2%
収穫面積	(百万エーカー)	86.5	82.9	87.4	35.37 (百万ヘクタール)	5.4%
単収	(ブッシェル/エーカー)	177.3	179.3	181.0	11.36 (トン/ヘクタール)	0.9%
期首在庫	(百万ブッシェル)	1,360	1,763	1,415	35.94 (百万トン)	▲19.7%
生産量	(百万ブッシェル)	15,341	14,867	15,820	401.84 (百万トン)	6.4%
輸入量	(百万ブッシェル)	28	25	25	0.64 (百万トン)	0.0%
総供給量	(百万ブッシェル)	16,729	16,655	17,260	438.42 (百万トン)	3.6%
国内消費量	(百万ブッシェル)	12,673	12,640	12,785	324.75 (百万トン)	1.1%
飼料等向け	(百万ブッシェル)	5,805	5,750	5,900	149.87 (百万トン)	2.6%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,868	6,890	6,885	174.89 (百万トン)	▲0.1%
うちエタノール向け	(百万ブッシェル)	5,478	5,500	5,500	139.71 (百万トン)	0.0%
輸出量	(百万ブッシェル)	2,292	2,600	2,675	67.95 (百万トン)	2.9%
総消費量	(百万ブッシェル)	14,966	15,240	15,460	392.70 (百万トン)	1.4%
期末在庫	(百万ブッシェル)	1,763	1,415	1,800	45.72 (百万トン)	27.2%
期末在庫率	(%)	11.8	9.3	11.6		2.3ポイント増
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	4.55	4.35	4.20	23.7 (円/kg)	▲3.4%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は各年9月～翌8月。

注2：1ブッシェルは約25.401キログラム、1エーカーは約0.4047ヘクタール。

注3：端数処理の関係で「表 主要国のトウモロコシの需給見通し」の米国の値と一致しない場合がある。

【貿易動向：トウモロコシ】

25年3月の輸出量は前月から大幅に増加、
輸出価格は前月からわずかに上昇

2025年3月の米国のトウモロコシ輸出量は、735万2053トン（前年同月比24.5%増、前月比21.5%増）と前年同月を大幅に上回り、前月から大幅に増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり239.4米ドル（3万4371円、同6.4%高、同0.4%高）と前年同月をかなりの程度上回り、前月からわずかに上昇した。

表 米国のトウモロコシ輸出量（3月）

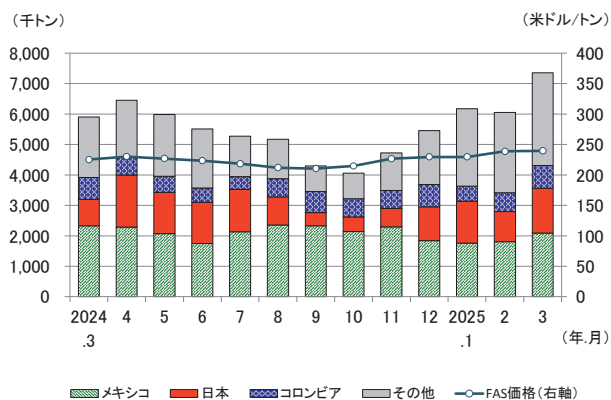
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	7,352,053	24.5%	21.5%
うち メキシコ	2,093,098	▲10.0%	15.5%
日本	1,469,310	69.5%	50.5%
韓国	816,619	61.7%	56.0%
コロンビア	748,189	3.4%	19.0%
台湾	396,357	9.0%	272.1%
スペイン	278,218	1324747.6%	▲32.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 米国のトウモロコシの国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1005.90

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

【貿易動向：コーンスターチ】

25年3月の輸出量は前月からわずかに減少、
輸出価格は前月からかなりの程度上昇

2025年3月の米国のコーンスターチ輸出量は、1万7619トン（前年同月比4.7%増、前月比0.7%減）と前年同月をやや上回り、前月からわずかに減少した（表、図）。

同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり791.6米ドル（11万3650円、同3.9%高、同9.7%高）と前年同月をやや上回り、前月からかなりの程度上昇した。

表 米国のコーンスターチ輸出量（3月）

輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	17,619	4.7%	▲0.7%
うち メキシコ	12,138	▲1.6%	▲4.4%
カナダ	4,569	28.3%	8.4%
日本	269	97.8%	258.7%
ベルギー	167	-	3240.0%
タイ	137	260.5%	▲30.8%
エルサルバドル	58	-	-

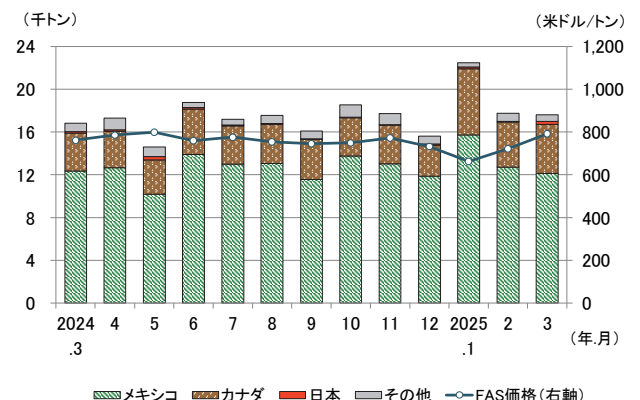
資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

注3：「-」は実績のないもの。

図 米国のコーンスターチの国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

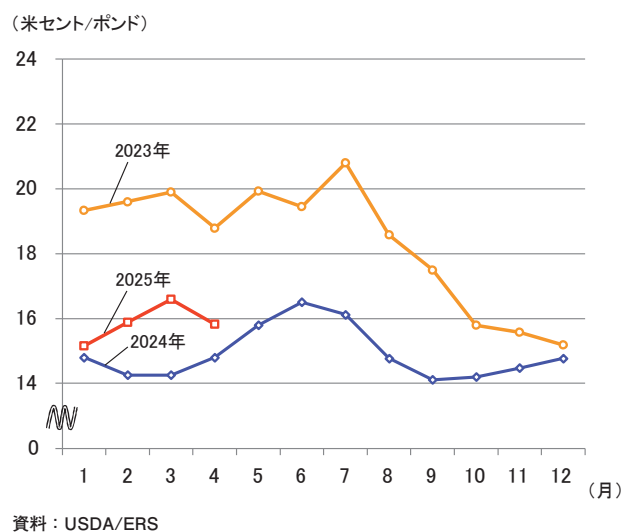
注1：HSコード1108.12

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

米国農務省経済調査局（USDA/ERS）によると、25年4月の同国中西部市場におけるコーンスターチ価格は、1ポンド当たり15.82米セント^{（注）}（22.7円、前年同月比6.9%高、前月比4.7%安）と前年同月をかなりの程度上回り、前月からやや下落した（図）。

（注）1ポンドは約453.6グラム、1米セントは1米ドルの100分の1。

図 米国中西部市場におけるコーンスターチ価格の推移



タピオカでん粉

タイ

【生産動向】

24/25年度のキャッサバ生産量は増産見込み

タイ農業協同組合省農業経済局（OAE）が公表した「農業経済2025年4月」によると、2024/25年度（10月～翌9月）のキャッサバ収穫面積は、863万ライ（138万ヘクタール^{（注1）}、前年度比2.5%増）とわずかに増加し、単収は1ライ当たり3.15トン（1ヘクタール当たり19.70トン、同0.9%減）とわずかな減少が見込まれている（表）。この結果、生産量は2720万トン（同1.6%増）と20/21年度以来の増加が見込まれているものの、減少前の水準には回復しないとされる。政府によるキャッサバの生産と流通・輸出促進政策がとられているが、キャッサバの取引価格は下落傾向が続いている。現地報道によると、トランプ政権による関税措置により米国から中国への農作物輸出が減少し、中国の飼料生産原料としてタイ産キャッサバの需要が高まる可能性

があるとされるが、先行きは不透明である。

タイでは、18/19年度からキャッサバモザイク病^{（注2）}の感染が拡大している。農業普及局によると、25年5月15日現在の感染状況は、37県で86万4256ライ（13万8281ヘクタール、前月比2.3%増）とわずかに増加している。同局は、近隣国から流入する感染苗の監視強化や生産者に対する抵抗性品種栽培の推奨などを継続している。キャッサバモザイク病に対する新たな抵抗品種開発や増殖の取り組みが進められているものの、普及には時間がかかるとされており、生産量への影響が懸念される。

（注1）1ライを0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

（注2）ウイルス感染により葉に黄化斑が発生する病気で、光合成が十分に行われず、最悪の場合には作物が枯死してしまうため、収穫量が大幅に減少する。タイのほか、近隣国のベトナムやカンボジアで流行が確認されている。

表 タイのキャッサバの生産見通し

区 分	—単位—	2022/23 年度	2023/24 年度	2024/25年度	
				(4月予測)	前年度比 (増減率)
収穫面積	(万ライ)	927	842	863	2.5%
参考(換算値)	(万ha)	148	135	138	—
単収	(トン/ライ)	3.30	3.18	3.15	▲0.9%
参考(換算値)	(トン/ha)	20.64	19.88	19.70	—
生産量	(万トン)	3,062	2,678	2,720	1.6%

資料：OAE「農業経済2025年4月」

注1：年度は、10月～翌9月。

注2：1ライを0.16ヘクタールとして農畜産業振興機構が換算。

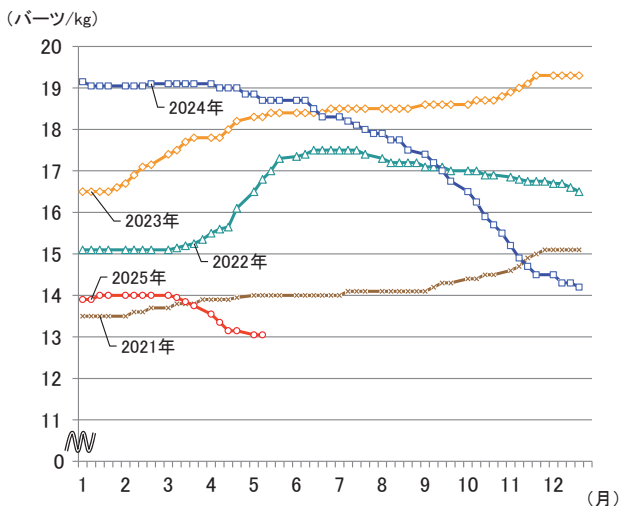
注3：端数処理の関係で表中の値の計算結果と一致しない場合がある。

【価格動向】

国内価格は前月からわずかに下落

タイ・タピオカでん粉協会（TTSA）によると、2025年5月第2週のタピオカでん粉の国内価格は、1キログラム当たり13.05バーツ（56.5円、前年同期比30.2%安、前月同週比2.2%安）と前年同期を大幅に下回り、前月からわずかに下落した（図）。

図 タイのタピオカでん粉国内価格の推移



資料：TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注：原則として、当該週の火曜日の価格。

【貿易動向】

25年2月の輸出量は前月から大幅に増加、輸出価格は前月からわずかに上昇

2025年2月のタピオカでん粉輸出量は、33万7024トン（前年同月比3.4%減、前月比27.4%増）と前年同月をやや下回り、前月から大幅に増加した（表、図）。

同月の輸出価格（FOB価格・バンコク）は、1トン当たり431.3米ドル（6万1922円、同25.6%安、同1.8%高）と、前年同月を大幅に下回り、前月からわずかに上昇した。

表 タイのタピオカでん粉輸出量（1、2月）

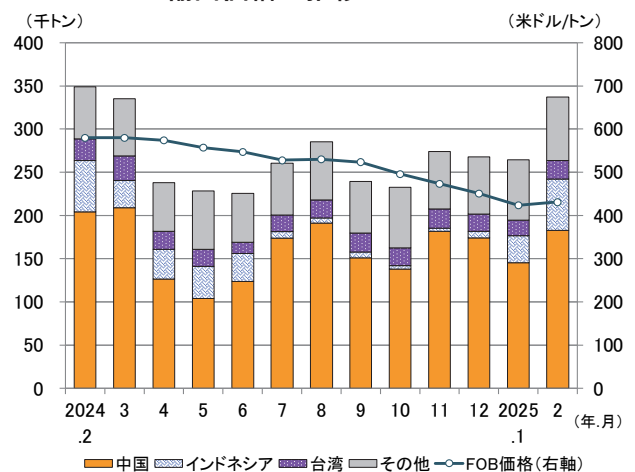
輸出先	1月輸出量 (トン)	2月輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	264,479	337,024	▲3.4%	27.4%
うち 中国	145,194	182,961	▲10.3%	26.0%
インドネシア	31,430	59,126	▲0.8%	88.1%
マレーシア	14,409	21,746	125.8%	50.9%
台湾	17,861	21,595	▲13.4%	20.9%
米国	8,256	10,077	44.1%	22.1%
日本	10,914	9,895	5.8%	▲9.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、2月の上位6カ国・地域を表示。

図 タイのタピオカでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Tapioca Starch Price」

注1：HSコード1108.14

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：価格は、バンコクのFOB価格。

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

25年2月の輸出量は前月からかなりの程度減少、輸出価格は前月並み

2025年2月のばれいしょでん粉輸出量^(注)は、3万8214トン（前年同月比7.3%減、前月比8.6%減）と前年同月をかなりの程度下回り、前月からかなりの程度減少した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり982.6ユーロ（16万822円、同12.0%高、同0.0%高）と前年同月をかなり大きく上回り、前月並みとなった。

（注）EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUのばれいしょでん粉輸出量（2月）

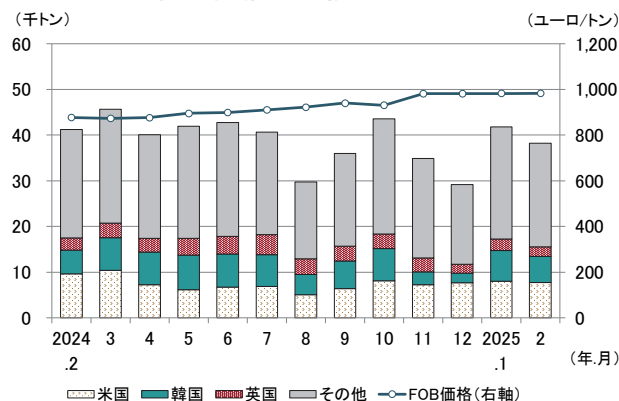
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	38,214	▲7.3%	▲8.6%
うち 米国	7,703	▲19.9%	▲4.1%
韓国	5,738	10.6%	▲14.3%
英国	2,118	▲21.3%	▲16.4%
ペルー	1,782	48.3%	27.9%
日本	1,605	▲32.7%	14.0%
豪州	1,559	▲45.9%	58.3%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.13

注2：輸出量は、当該月の上位6カ国・地域を表示。

図 EUのばれいしょでん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード1108.13

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要国・地域別輸出量および輸出価格は、以下の通りである。

タイ

【貿易動向】

25年2月の輸出量は前月からかなり大きく増加、輸出価格は前月からわずかに下落

2025年2月の化工でん粉の輸出量は、9万2571トン（前年同月比13.1%増、前月比12.1%増）と前年同月をかなり大きく上回り、前月からかなり大きく増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり848.7米ドル（12万1848円、同8.4%安、同1.1%安）と前年同月をかなりの程度下回り、前月からわずかに下落した。

表 タイの化工でん粉輸出量（2月）

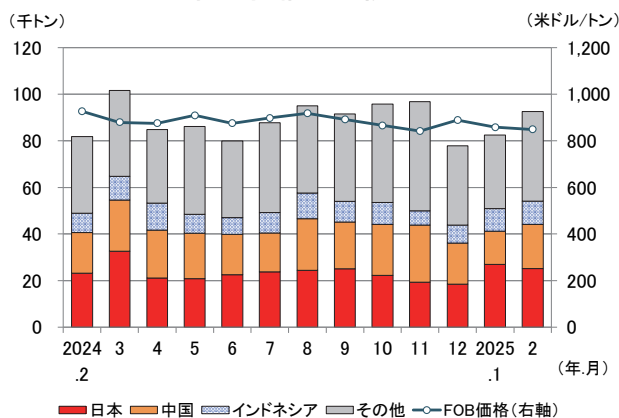
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	92,571	13.1%	12.1%
うち 日本	25,117	8.7%	▲6.5%
中国	19,044	9.0%	32.4%
インドネシア	9,966	19.9%	3.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位3カ国・地域を表示。

図 タイの化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

E U

【貿易動向】

25年2月の輸出量は前月からかなりの程度減少、輸出価格は前月からやや下落

2025年2月の化工でん粉の輸出量^(注)は、4万4759トン（前年同月比8.9%減、前月比7.4%減）と前年同月をかなりの程度下回り、前月からかなりの程度減少した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり1511.6ユーロ（24万7404円、同6.0%安、同3.0%安）と前年同月をかなりの程度下回り、前月からやや下落した。

（注）EU27カ国による輸出。輸出先の不明なものを除く。

表 EUの化工でん粉輸出量（2月）

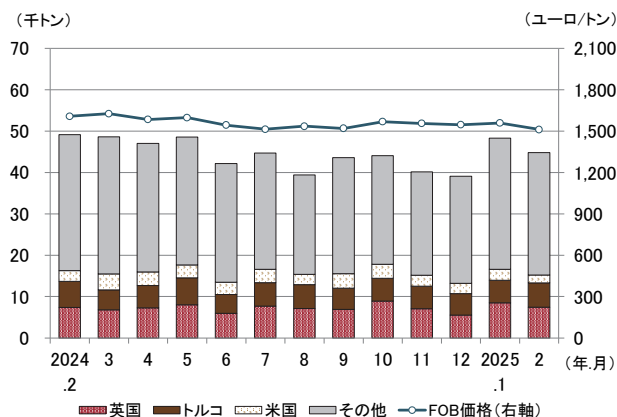
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	44,759	▲8.9%	▲7.4%
うち 英国	7,439	0.9%	▲12.3%
トルコ	5,912	▲6.4%	7.9%
日本	2,601	2.9%	▲36.8%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位3カ国・地域を表示。

図 EUの化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

注3：輸出先の不明なものを除く。

米 国

【貿易動向】

25年2月の輸出量は前月からやや減少、輸出価格は前月からやや上昇

2025年2月の化工でん粉の輸出量は、2万1398トン（前年同月比13.7%減、前月比5.4%減）と前年同月をかなり大きく下回り、前月からやや減少した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FAS価格）は、1トン当たり1733.2米ドル（24万8836円、同2.9%高、同3.5%高）と前年同月をわずかに上回り、前月からやや上昇した。

表 米国の化工でん粉輸出量（2月）

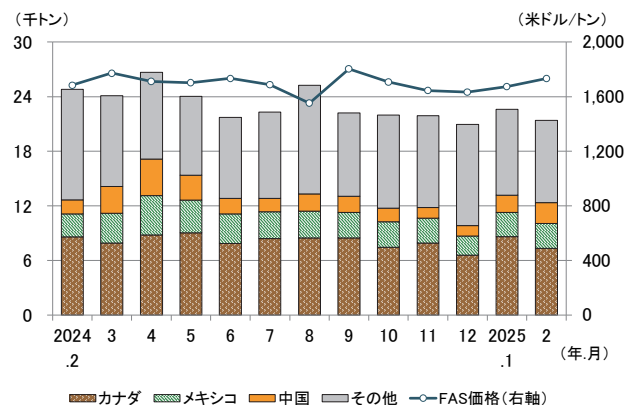
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	21,398	▲13.7%	▲5.4%
うち カナダ	7,355	▲14.2%	▲14.8%
メキシコ	2,734	7.9%	3.0%
中国	2,268	44.8%	21.2%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位3カ国・地域を表示。

図 米国の化工でん粉の国・地域別輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

中国

【貿易動向】

25年3月の輸出量は前月から大幅に増加、
輸出価格は前月からやや上昇

2025年3月の化工でん粉の輸出量は、1万5139トン（前年同月比22.2%減、前月比37.7%増）と前年同月を大幅に下回り、前月から大幅に増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり1288.0米ドル（18万4918円、同10.7%高、同4.0%高）と前年同月をかなりの程度上回り、前月からやや上昇した。

表 中国の化工でん粉輸出量（3月）

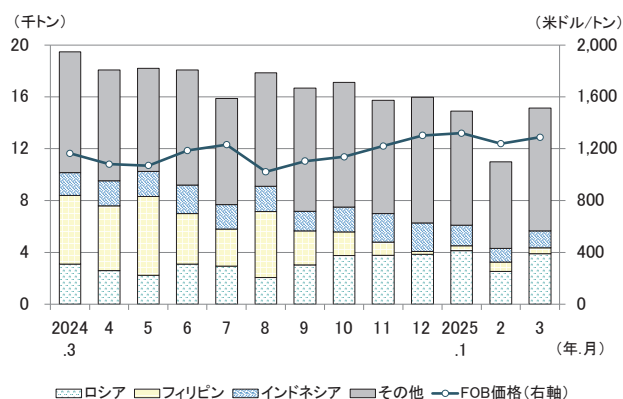
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	15,139	▲22.2%	37.7%
うち ロシア	3,901	26.4%	54.4%
インドネシア	1,305	▲25.0%	24.6%
韓国	922	122.2%	147.2%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位3カ国・地域を表示。

図 中国の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。

豪州

【貿易動向】

25年2月の輸出量は前月から大幅に増加、
輸出価格は前月からかなりの程度上昇

2025年2月の化工でん粉の輸出量は、3552トン（前年同月比9.2%減、前月比36.8%増）と前年同月をかなりの程度下回り、前月から大幅に増加した（表、図）。

また、同月の輸出価格（FOB価格）は、1トン当たり1701.2米ドル（24万4241円、同5.2%高、同6.7%高）と前年同月をやや上回り、前月からかなりの程度上昇した。

表 豪州の化工でん粉輸出量（2月）

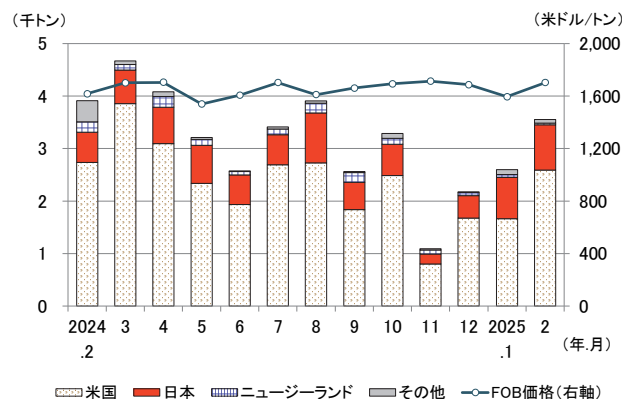
輸出先	輸出量 (トン)	前年同月比 (増減率)	前月比 (増減率)
合計	3,552	▲9.2%	36.8%
うち 米国	2,593	▲5.2%	56.0%
日本	858	49.2%	9.3%
チリ	38	▲33.3%	▲50.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、当該月の上位3カ国・地域を表示。

図 豪州の化工でん粉の国・地域別輸出量
および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注1：HSコード3505.10

注2：輸出量は、直近13カ月（累計）の上位3カ国・地域を表示。